



風かおる
人が輝き
躍動するまち

とままえ

9

No.541



まちびと 百景

すすき

8月27日、第20回日本海オロロンライトトライアスロン国際大会のファイナルステージが終了した。国道232号の沿道には、すすきが大きく育ち、目立たぬように、寂しそうに最後の声援をしていた。秋も近い。

- 第20回日本海オロロンライトトライアスロン国際大会 (2頁)
- 苫前TMRセンター完成 (3頁)
- 道の駅「風W(ふわっと)とままえ」が誕生 (4頁)
- ふるさとまつりで故郷思う (5頁)
- 苫前鱗萃会が最優秀賞に輝く (6頁)
- 第54回苫前町乳牛共進会 (7頁)
- 苫前町内長寿者番付表 (8頁)
- 社会教育からのお知らせ (9頁)
- 健康情報 (10~11頁)
- 住まいる情報 (12~13頁)
- ちびっ子ギャラリー (14頁)

まちの人口

人口/4,034人 (男/1,891人 : 女/2,143人)
世帯数/1,736世帯 (8月31日現在)

URL:<http://www.town.tomamae.lg.jp>

第20回日本海オロロンライントライアスロン国際大会

THE FINAL STAGE

ボランティアの皆さんに感謝 さよなら鉄人レース

八月二十七日、留萌管内九市町村で連携した事業でもあり、第二十回日本海オロロンライントライアスロン国際大会(国内最長二四四・七キロ)が道内外から参加した五百十七名で増毛町をスタートした。当町からは、男子個人三名、女子一名、リレーの部四組に六名がエントリーし、真夏を思わせる天候の中、水泳二キロ、バイク(自転車)二百・九キロ、ラン四十・八キロの最後のレースに挑戦した。

管内の最高気温は、羽幌で二五・五度、天塩で二五・四度など、各地で平年を三度程度上回り、最後のレースは、夏の暑さとの戦いとなった。



参加選手の背中には、感謝のことがにじんでいた。



個人では町内トップでランに入る伊藤優さん(遠別町の道の駅エイド)

レースは、予想以上に暑さとの戦いとなり、各選手は後半に入り、体力の消耗が目立っていた。

優勝は、最終トップを譲らなかった招待選手の濱野隆弘選手(静岡県)、二位はスチュアート・スミス(愛知県)で、留萌管内トップは、七位に入った進藤隆選手(留萌)となり、苦前町のトップは、伊藤優選手(古



最後の力を出し切りチーム3人でゴールに飛び込む合田真智子さん(中央)

丹別)の二二三位、佐藤隆裕選手(苦前)は二二六位となり、早川尚選手(古丹別)は、惜しくもランの途中で時間制限となった。また、友好町(旧三重県長島町)から五回目の出場となる市野善隆さんも、惜しくもゴールを逃したが苦前町民の声援に感謝していた。

女子では、個人で唯一の参加者、秋山よしえ選手(古丹別)が総合で二八〇位と健闘した。

リレーの部では、三十チームがエントリーし、Garage・Street(玉野真理子、福田政弘、山崎裕貴)八位、苦前IC・NSR(赤松弥生、川勝康弘、三木昌子)九位、苦前&宮古島(合田瑞枝、上地広男、合田真智子)十位と上位に



水泳少年団の教え子と一緒にゴールする佐藤隆裕、明子夫妻

入賞した。また、合田瑞枝さんはスイム部門で、総合一位の記録となった。苦前IRONMAN CLUB SKOの佐藤明子選手も水泳で健闘した。

この大会は、ボランティアなしくしては開催できないことは、選手が一番わかっている。当町は、町内通過の各所で約二百名のボランティアを配置し、運営協力を図っているが、町内通過後に初山別村のエイド一ヶ所を十年以上担当しているのが、商工会女性部(渡部豊子部長)と商工会青年部(千葉勇一部長)である。

初山別の第三栄簡易エイドを担当する青年部エイドは、通過選手から一番元気やパワーを受け取ることができるエイドで有名になっており、女性部のエイド



初山別の第2栄南沢バス停エイドを担当する商工会女性部の皆さん

は、優しさとビタミン愛のエイドとなっている。

渡部部長は、「これまで長い間ありがとうございましたと何人も選手から言われ、涙が出ます」と感慨深げであった。

参加者の成績

番号	氏名	総合順位	総合時間	水泳	自転車	ランニング
442	伊藤 優	213	13:08:35	39:38.7	6:42:09	5:46:47
435	佐藤 隆裕	236	13:17:51	48:07.0	6:54:41	5:35:02
71	秋山よしえ	280	13:33:44	41:42.5	7:01:54	5:50:07
リレー	チーム名	リレー順位	総合時間	水泳	自転車	ランニング
1003	Garage Street	8	11:22:17	玉野真理子 55:50.6	福田 政弘 6:21:20	山崎 裕貴 4:05:06
1005	苦前IC NSR	9	11:23:36	赤松 弥生 40:37.6	川勝 康弘 6:10:06	三木 昌子 4:32:52
1022	苦前&宮古島	10	12:12:50	合田 瑞枝 26:34.0	上地 広男 6:57:33	合田真智子 4:48:42
1016	苦前IRONMAN CLUB - SKO		5:44:51	佐藤 明子 41:17.4	川村 典子	小田 雄介 5:03:34

苦前TMRセンター完成

八月十日、農事組合法人アグリランド（村本隆代表）の飼料乾燥調製貯蔵施設「苦前TMRセンター」（字旭）の落成式が同センターで、森町長ら関係者約八十人が出席し、船出を祝った。

農事組合法人アグリランドは、十四戸で設立した。生産性を高め、コストの削減を目指して建設した施設の敷地面積は、約一万六千平方メートルで、バンカーサイロが八基、飼料調整庫や管理棟、自走式ミキサーなどがある。

総事業費は二億七千八百万円で、そのうち町と道の補助金は約一億円。森町長は「TMRセ



バンカーサイロ8基を備えている



船出を祝う落成式の様子

ンターは、町の酪農業にとって重要な施設であり、この施設が成功することにより、町の農業自体がより一層開けてくる」とあいさつした。出席者は、同センターを見学後にとままえ温泉ふわつとに移動し、祝賀会を行った。

村本代表は「このTMRセンターを利用して、コストダウンと少しでも生産性を高めることが使命です。また、明日の苦前の酪農、そして、苦前町の農業はどうあるべきかを問いながら頑張つて行きたい」と決意のあいさつをした。その後、出席者らは和やかに会食をし、明日への鋭気を養った。

韓国の国会議員が 風力発電視察

八月八日、当町の風力発電施設などを視察するために、韓国から国会議員（産業委員会）七名と国会公務員一名、韓国原子力文化財団三名、通訳一名が来町した。午後一時から役場三階会議室にて、森町長（風力発電推進市町村全国協議会長）が「自然エネルギーをとおして日本と韓国の交流がより深まることを期待します」と歓迎の挨拶した。

風車建設などの経緯や現況、システムについて、町高田主任技師が説明し、質疑応答を行った。説明後は、上平グリーンヒルウインドファームや蓄電施設内も視察した。世界的に原油の急騰もあり、韓国でも原油に変わるエネルギーについて研究を深めているとのことであった。



韓国議員の皆さん

「文芸」

苦前町文芸を語る会

（短歌）

その昔嶽で荒地を耕して小さきハウスで作りし西瓜

長島 水谷 露子

一株の寂しさもあり残暑の単衣の袖をふくらます風

古丹別 木幡とく子

おたがひに若さは遠くなりつつもやさしさのための一休みする

古丹別 大矢根亮子

秋雨が傘より腕に零れ降るコスモス地に伏し寂しき日なり

栄浜 横内 弘子

（俳句）

草木瓜の花返り咲く 葉月かな

古丹別 桑 風

朝顔の色うせぬまに 絵手紙に

古丹別 林 千代美

川 柳

（文責・大矢根）

夢と欲 サマージャンボに 並ぶ人

古丹別 運上 吉雄

減塩の 献立愛の 重みのせ

苦前 今新きみ子

酒の友 いつも借りてる 肩を貸す

苦前 斎数 範章

山彦は 返事をするが 妻居ない

苦前 関 武

美男では ないが不思議に もてる奴

苦前 鎌田 信夫

（文責・鎌田）

道の駅「風wとままえ」^{ふわっと}が誕生

八月十日付けで正式に登録された道の駅「風wとままえ」を受け、二十三日に、吉本靖俊留萌開発建設部長、財津知亨道路第一課長、古田文史羽幌道路事務所長と森町長、斉藤助役、星野議長、藤田観光協会長、菊地商工会長、三浦支配人、山田企画振興課長らが出席し、第二十二回「道の駅」登録証の交付式がとままえ温泉ふわっとで行われた。

これは、とままえ温泉ふわっとを「道の駅」としての機能を持たせることにより、より多くの利用者を期待するとともに、情報基地・休憩基地、地域とともにつくる個性豊かなにぎわいの場として誕生し、近隣町村と連携することにより、ドライバーが道路情報や観光情報、特産品情報なども収集することができるようになる。

当日は、吉本部長より森町長（吉前町振興公社社長）へ「道の駅」登録証が渡された。

現在、全国では八百四十五ヶ所「道の駅」があり、留萌管内では、小平町、羽幌町、遠別町、天塩町に次ぐ五番目となる。

森町長は、「日本海沿岸やオロロンラインの拠点となるようなインパクトのある道の駅となるように努力したい」と挨拶した。今後、道路情報端末機等を設置し、「道の駅」としてのオープンが十一月を予定している。



道の駅「風wとままえ」に登録されたとままえ温泉ふわっと



登録証が森町長へ手渡された

函館から自転車で帰ってきた

今年で五回目になる「オロロンふるさと塾自転車ツーリング」七泊八日が無事終了した（早川日出利実行委員長）。苦前町、羽幌町のほか、岩見沢市や増毛町、中頓別町など小学五年生から中学三年生まで二十五人が、函館市から羽幌町まで約五百六十キロを完走した。行きは、函館まで貸し切りバスを利用し、帰りは函館を出発し、森町、長万部町、伊達市、苦小牧市、岩見沢市、深川市と走り、八月二日に、ゴールの羽幌町公民館に到着した。一日平均約七十里を走破した。

ツーリング間の宿泊は、バンガローや少年自然の家などを利用し、食事は、全員で役割分担を決めて自炊生活を送った。函館や苦小牧では、差し入れなどもいただいた。



「やったー」達成感のVサイン



ゴール後に全員で記念写真

二泊目の道立自然少年の家ネイバル森では、小樽と函館の合唱団とも交流することができた。

八日間、同じ釜の飯を食べ、枕を並べて過ごしたことにより、思いやり、たすけあいなどの仲間意識が深まり、ゴール後は達成感と仲間との別れを惜しみ、涙した子どもたち。

また、絆が深まったのは、子どもたちだけではない、引率した教員や社会教育職員も同じ心境であった。

昨年苦前町と羽幌町の教育委員会、両町子ども会育成連絡協議会が連携してこの事業を展開している。この連携も、子どもたちの交流と育成に大きな手助けとなっている。

ヒラメの放流



大切に手渡して放流作業を行う関係者

八月十一日、苦前漁港北側ダブルデッキにある斜路からヒラメの種苗が放流された。これは、（社）北海道栽培漁業振興公社で生産し、栽培漁業推進事業の一環で、平成八年から日本海、津軽海峡沿岸の五十ヶ所で行われており、羽幌センターと瀬棚センターで合わせて二百十万尾のヒラメ種苗を日本海沿岸に放流する。

苦前町では、七十二mmから百mmまで中間育成された四万八千尾が放流された。当日は、地元漁業関係者約二十名が出動し、放流作業を行った。



最終的に腰の深さのところで放流された

ふるさとまつりで 故郷思う

八月十五日、苫前・古丹別・力昼で「ふるさとまつり」が開催された。当日は、若干の雨がちらついたが、暑さを和らげる程度の降りであり、帰省客からはいつもの故郷のまつりを楽しんでいた。

古丹別地区は、旧児童会館横町民広場で、午後三時の打上花火の合図により、当たり券付き子ども紅白もちまき、ジャンケン大会、火の用心キックファイヤーでスタートした。苫前地区は、午後六時から子ども盆踊り、ジャンケン大会が始まり、よさこいソングで会場を盛り上げた。力昼地区は、午後六時から子ども盆踊り、ラムネ早飲みやビール早飲みで盛り上がった。各地区ではビール、イカ焼き、焼き鳥、ホタテ焼き、みそおでん、そば、ラーメンなどが格安で販売され来場者は、帰省客とともにほろ酔い気分で見物客などの話しに花が咲いていた。

また、苫前、古丹別では、高校生ボランティア七名が会場準備や駄菓子屋などの運営、後始末に汗を流した。今後は、地域福祉ボランティア、子育てボランティア、図書ボランティアなどを募り、その名も「まかせな隊」として、ふるさとで役立つ活動を続ける。詳細は町社会教育課でんわ六五四〇七六まで



ラムネ早飲み競争 (力昼)



高校生ボランティアの駄菓子屋運営の様子



子どももちまき (古丹別)



盆踊り (苫前)

発音重視

日中会話集が完成

青木和雄（印刷のサンエス社長 字古丹別）さんが、ロシア語の会話集に続く「中国語会話集」を完成させ発行した。

青木さんは、十八から十九歳までの二年間、所持金十数万円で東南アジア、中近東、ヨーロッパを旅行、働きながら旅を重ね、アジアを経て帰国した経験を持ち、これまで約四十五ヶ国を訪問している。また、町国際交流グループ・ハート トゥー ハート」のメンバーでもあり、海外からの留学生をホストとして迎え入れていた中心的存在。自宅では、英会話教室も実施している海外通である。



取材を受ける青木さんと研修生の皆さん

人と中国人が使える会話集を作成しようという話が進んだ。苑さんの父親が山東大学の教授であったことから、編集にあたっての発音などの協力も受けることができたが、完成までに約九ヶ月を費やした。

青木さんは、開業以来、町内から採用した社員三名と二十七年間、今も変わらず日々業務を推進しており、社員からの人望は絶大である。

希望者には、一冊千五百円で販売する。また冊数により値引き相談もできるとのこと。

電話 六五 三八一八



完成版を手に喜ぶ皆さん
左から玉ワンさん、孟モンさん、李リさんと青木さん

このほど、すぐに使える中国人に聞き取りやすい、中国語会話集を発行した。完成に至るまでは、岡田水産で働く、王（ワン）さん、孟（モン）さん、李（リ）さんの中国人研修生の協力が大きかったと感謝していた。

三名は、「自分たちが協力したことが役に立ってうれしい、ステキな本が完成し、ビックリした」と感想を述べた。すぐに通じる実用日中会話集にするため、特に発音（ピンイン・中国版ローマ字読み）部分が苦労したこと。

会話集作成のきっかけは、中国語の短期レッスンに中国へ行ったとき、飛行機の中で一人の中国青年、苑（エンリョウ）さんに出会い意気投合し、日本

苫前鱗萃会が最優秀賞に輝く

第七回YOSAKOIソーラン祭り 北・北海道支部大会INとよとみ

八月十九、二十日の両日、豊富町役場裏特設ステージに、札幌、函館など道内各地から集まった二十四チーム約八百人が熱気あふれる踊りを披露した。

この大会は、北・北海道支部が、踊りを通じて交流を深めようと、道北の各市町村が持ち回りで開催している。

十九日は、前夜祭が行われ、二十日は北・北海道支部で参加した七チーム（豊富、稚内、枝幸、名寄、和寒、遠別、苫前）の審査が行われて、苫前鱗萃会が発足十一年目にして初めて、最優秀賞の座についた。

鱗萃会は、平成七年八月に発足し、平成八年には、留萌管内で初のおよこいチームとして札幌大会に出場した。メンバーは約三十名（平均年齢二十四歳、男性十名、女性二十名）



最優秀賞を受賞し全員で喜びの記念写真（豊富町にて）



栗林リーダーは踊りなどの開発も担当している。

栗林優樹リーダーに最優秀賞受賞の心境を聞いた。

「最優秀賞はチームの悲願でしたので、とつてもうれいんです。発表方法が受賞チームの曲を流すスタイルだったので、自チームの曲がかかった瞬間にみんなで抱き合って喜びました」と、今でもそのときの興奮を忘れないと言った。

大坂がすみ会長に今後の抱負を聞いた。「期待されながらも、なかなか結果がとまなわなかったんですが、ようやくこの支部大会で最優秀賞がとれたことで、道北のチームや支部大会参加の招待チームに鱗萃会を大きくアピールできました。この大会をステップにさらに踊りに磨きをかけ、来年は札幌本祭でファイナルステージに上ることが夢」と話し、「一緒に夢を追い続けたい方は入会して下さい」とメンバーを募っていた。

入会希望者は、苫前町公民館内（電話六五丁四〇七六 今野まで）

現役戦隊ヤルンジャー登場

ライダーにおもてなし

シルバー喫茶開店

八月十日、午前十時三十分から十二時まで、役場駐車場内にて一日限定の特設シルバー喫茶をオープンした。

協議会員、社会福祉協議会員、役場担当職員などを含め約二十名。

これは、八月十九日の「バイクの日」にちなんで、北海道を旅するライダーなどに交通安全を呼びかける街頭啓発運動を兼ねて行われた。シルバー喫茶に立ち寄るライダーに、町特産品のメロンやトウキビ、ミニトマトなどでもてなし、ひとときの休息を楽しんでもらった。

本州からツーリングに来てくれるライダーの皆さんは、お年寄りのおもてなしに、旅の途中で、こんなにおいしいメロンやトウキビをいただき、ありがたい、これでまたリラックスして走れます」とお礼を述べていた。

接客をしたのは、現役戦隊ヤルンジャー五名とボランティアポテトの会五名、交通安全推進

また、閉店間近には、自転車で新婚旅行をしているという鹿児島から来た熱々の新婚さんが来店し、旅の思い出や苫前町のみどころなどについて話がはずんでいた。



苫前町乳牛共進会

八月四日、午前九時三十分から、上平共同利用模範牧場で、苫前町、町農業協同組合、町酪農組合主催により「第五十四回苫前町乳牛共進会」が開催された。

目的は、「乳牛の資質向上と知識普及により、酪農の振興を図り、もって農業経営の安定に資すること」

当日は、雨模様となったが、生後六ヶ月以上から生後六十ヶ月以上の経産牛まで、三十四頭が風車群のそびえる緑の大地に出陣し、体型や色つやなどのプロポーションを競った。



自慢の乳牛が勢揃い



風車の下で審査が行われた

各部門の一位所有者は、第一部 生後六ヶ月以上十二ヶ月未満経産牛中嶋あゆ美さん、第二部 生後十二ヶ月以上十八ヶ月未満経産牛中嶋卓広さん、第三部 生後十八ヶ月以上二十三月月未満経産牛伊藤雅史さん、第四部 生後三十六ヶ月未満経産牛丹羽秀樹さん、第五部 生後三十六ヶ月以上六十ヶ月未満の経産牛丹羽秀樹さん、第六部 六十ヶ月以上の経産牛丹羽秀樹さん。ベスト口賞は、伊藤雅史さんのパプスト・コロニー・トップ・アーティストと中嶋卓広さんのクレスト・ミッドナイト・ジュラーが受賞。また、未経産牛最高位は、中嶋卓広さんのクレスト・ジョハナ・ノミカル・ヒロイン、経産牛最高位は、丹羽秀樹さんのフォーカスト・ダーラム・チャーマーに輝いた。

苫商高全校夏季ボランティア

夏休みを終えて、苫商生が古丹別町内の公民館やバス停の窓ふき、町内のポイ捨てなどのゴミ拾い、独居高齢者宅などの草取り作業に汗を流した。

これは、ボランティア活動を通じて奉仕の精神を養い、社会の一員としての自覚と自発的な奉仕活動の涵養に資することを目的として、毎年この時期に行われている。

生徒たちは数班に分かれて、町内一円を清掃しながら、自身のボランティア精神を磨いていた。



公民館の窓ガラス清掃



バス停の清掃

苫前町戦没者追悼式



森晃一町遺族会長



会場となった町福祉センター



森町長

八月十八日、町戦没者追悼式が町福祉センターにおいて遺族や関係者約六十名が参列し、しめやかに執り行われた。午前十時五十五分、森晃一苫前町遺族会長より、森町長（実行委員長）へ戦没者名簿を手渡し、祭壇に献上後、参列者全員により、「君が代」を斉唱し、サイレンとともに戦没者に対して黙祷を捧げた。

森町長が式辞を述べたあと、追悼の言葉を星野町議会議長、北海道知事（村本真人留萌保健福祉事務所保健福祉部次長）北海道連合遺族会長（留萌地区遺族会長畑弘親）森晃一町遺族会長から捧げられ「戦争はあってはならず、起こしてもならず。このことを後世に語り継ぐことが使命と考えます」と人命の尊さを偲んだ。

その後、百二十二柱の御霊に、参列者らが白菊の献花を行い、とこしえに安らからんことを願った。

苫前町内長寿者番付表

天下

御免

東

西

小結 佐野 信利 (男) 95 (44.8.28) 旭	小結 栃原 千ヨ (女) 95 (44.8.14) 旭	関脇 松原ミサヲ (女) 95 (44.7.15) 旭	関脇 伊藤ミサヲ (女) 95 (44.1.9) 旭	張大関 中嶋カツ工 (女) 95 (43.11.5) 岩見	大関 竹橋 千ヨ (女) 96 (43.8.15) 苫前	張横綱 齊藤八ツヨ (女) 97 (42.1.5) 古丹別	横綱 前阪 シノ (女) 107 (32.6.20) 苫前
-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	----------------------------	-------------------------------	------------------------------	-------------------------------	-------------------------------

小結 名古屋隆一 (男) 94 (44.8.28) 旭	小結 佐藤美登利 (女) 95 (44.8.15) 旭	関脇 萩原コハル (女) 95 (44.7.25) 旭	関脇 今 千代野 (女) 95 (44.3.15) 古丹別	張大関 丸山 由藏 (男) 95 (43.1.25) 力昼	大関 田口ヨシ工 (女) 95 (43.10.15) 古丹別	張横綱 鹿内ミユキ (女) 97 (42.5.5) 古丹別	横綱 佐々木ナツ (女) 101 (37.9.15) 力昼
-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-------------------------------	-------------------------------	--------------------------------	-------------------------------	-------------------------------

行司 苫前町長 森

利男

呼出し

町民課

15 宇佐美	14 佐藤ク	13 角道ト	12 春國ケ	11 相馬シ	10 今野花	9 廣瀬せ	8 関 ツ	7 葛西太	6 伊藤サ	5 西田フ	4 滝本ウ	3 山本由	2 水谷勇	1 翫川 琴子 (女) 94 旭
30 清水	29 土田	28 山根	27 前田	26 武田み	25 只石ツ	24 水谷コ	23 只雄由	22 合田シ	21 伊藤菊	20 星野サ	19 立松レ	18 近藤と	17 加藤ヨ	16 伊藤 千代 (女) 91 苫前
44 水谷一	43 能登三	42 開発知	41 水口津	40 伊勢ミ	39 齊数チ	38 大橋ト	37 鳴海み	36 萩原キ	35 坂本喜	34 関川フ	33 田口美	32 渡邊工	31 西澤 さん (女) 89 旭	

15 菅原	14 山田	13 服部ス	12 宇草キ	11 横岡ヨ	10 林サ	9 半澤武	8 佐藤ヒ	7 服部繁	6 竹内太	5 丹羽八	4 石川元	3 鹿内ル	2 宮川ズ	1 翫川 ツヨ (女) 94 古丹別
30 棟方	29 桑原	28 瀬川	27 中川	26 白畑ふ	25 猫島一	24 奥山ウ	23 三國文	22 宮ヨ	21 伊藤マ	20 篠原辰	19 丸山チ	18 石川一	17 竹内キ	16 鴨田 春枝 (女) 91 香川
44 村	43 能登	42 山田	41 田口	40 早川	39 伊藤	38 伊藤	37 大橋	36 伊藤	35 水谷	34 前田	33 土生	32 蟻戸	31 池田	タケ (女) 89 古丹別

9月18日は「敬老の日」です。
お年寄りとは今日の苫前町を築いた人です。
親身になってお世話してあげてください。
いたわりが何よりも嬉しいものです。

この番付は
平成18年8月31日
現在にて定める。

長寿をお祝い申し上げます

社会教育からのお知らせ



室内ミニサッカー大会

日時：10月29日（日）9:00～
場所：苫前町スポーツセンター
対象：小学生の部（3年生以下）
（4年生以上）
中学生の部
高校・一般の部
1チーム（5人以上）



参加料：1人100円

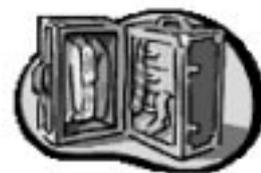
その他：運動靴・汗拭き用タオルを持参願います。

詳細につきましてはチラシでお知らせいたします。

昔の衣装を提供して下さい

町無形文化財伝承のため「くま獅子少年団」が活動しています。

「わっぱり」や「もんぺ」などの衣装が不足しているため、町民皆様からの提供をお願いします。



連絡先 公民館 65-4076
町無形文化財苫前町くま獅子保存会

子育てメルマガ配信開始

子育てに関する情報が満載の携帯専用メールマガジンの配信を9月から開始しました。9月～12月の期間限定となりますが、週1回のメール配信のほか、専用携帯サイトの開設やメールによる子育て相談も受け付けております。

モニター参加を希望される方は、下記のアドレスへ件名を「モニター希望」としてメールを送信してください（苫前町のホームページ上からも申し込みができます）toma-angel@dioib.com

みなさまのメールアドレスは個人情報保護法に従い、適正に管理されるとともに、この事業以外での目的に使用されることはありません。

体育の日記念事業「スポーツの“でみせ”！」 町民体力テスト会のお知らせ

体力テスト会

自分の体力を知り、みんなで健康づくりを！

日時：10月9日（月）10:00～15:00
（12:00～13:00 休憩）

場所：苫前町スポーツセンター

対象：全町民

区分：小中学生 一般64歳以下
一般65歳以上

「スポーツの“でみせ”！」

ニュースポーツの体験コーナーを設置します。

どなたでも参加できますので興味のある方はどうぞ！

日時：10月9日（月）10:00～15:00
（12:00～13:00 休憩）

場所：苫前町スポーツセンター及び周辺社会体育施設

対象：全町民

主催 苫前町スポーツセンター

詳しくは新聞折り込みでお知らせします。



～あなたの学びたいを応援します～

ご相談・お問い合わせは 苫前町公民館

でんわ 65-4076

e-mail syakaikyoiku@town.tomamae.lg.jp

健康ばんざい

「苫前町食生活改善協議会の活動」

今月の担当は鍵山栄養士です。

歴史ある会

同協議会は昭和六十三年に設立し今年で十八年目を迎えます。現在会員数三十四名で活動を行っています。

主な活動内容

子どもから大人を対象とした料理教室や、男性のみを対象とした料理教室の開催、管内にある協議会（留萌市・羽幌町・遠別町）との交流会、全道食改の会

議・研修会の

参加、町事業

（妊産婦・乳幼

児教室・高齢

者事業）の協

力などを行っ

ています。



今年度事業お誘い

・ヘルスマイト養成講座

美味しく、バランスのとれた食事は健康の基本です。しかし自分で食生活を改善しようとしてもなかなか上手くいかずいろいろな問題にぶつかってしまふことありませんか？そんな時、食生活に関して共に勉強した仲間をもっている人がいると心強いと思いませんか？食生活改善推進員（ヘルスマイト）はそんな方々のお世話役、案内役として存在します。

そしてこの講座を受講し「食生活改善協議会」へ入会することで仲間も増え、共に健康づくりのための食生活を通した活動と一緒に進んでいきます。また食生活改善推進員は全

道・全国規模で活動を行っています。講座内容は全四十時間の日程で行い生活習慣や食生活に関する基礎知識を含め調理実習や運動などの実技を通して健康に生活を送るための知識を身につけます。また、参加者から自慢料理の紹介をしてみたらりと新しい料理レシピを学ぶこともできます。講習は週1回を目途に行います。全日程に参加出来なかった方には補習日も設けています。

“食べること”は一生のつきものです。それについて知識を得ることは今後の生活、人生に決して無駄にはならないことです。これからの健康づくりのため、子どもや孫の食生活の見直しの機会としてぜひ参加してみませんか？

日程 平成十八年十月二十五日、平成十九年二月四日までの十日間（平成十八年十一月二十一日、平成十九年一月十日までは行いません）

場所 公民館・福祉センター

時間 午前10時～午後3時頃

参加費 調理実習材料費

人数 先着二十名

締切 十月十三日（金）

詳細・申し込みにつきましては役場町民課けんこう係栄養士までお問い合わせ下さい。

電話六四二二二五（二二七）

その他にも秋から冬にかけて「ヘルシー料理教室」や「親子料理教室」の開催を予定していますのでぜひご参加下さい。日程につきましては後日回覧にてお知らせ致します。



＋ Dr.小野の処方せん

社会不安障害とは

あらゆる社交的場面や「人前で話す」「電話に出る」「注目を浴びる」などの状況で不安により、強い苦痛を感じたり、身体症状が現れ、次第にそうした場面を避けるようになり、日常生活に支障を来す事を社会不安障害（SAD）といいます。これは性格の問題ではなく精神療法や薬物療法によって症状が改善する事がある心の病です。ちょっと恥ずかしいと思う場合でも、多くの人は徐々に慣れて来て、平常心で振る舞えるようになりますが、社会不安障害の人は、恥ずかしいと感じる場面では常に羞恥心や笑いにさらされるのではという不安感を覚えそうした場面に遭遇する事への恐怖心を抱えています。思春期前から成人早期にかけて発症することが多いこの病気は慢性化してくると「うつ病」や「パニック障害」等の精神疾患の引き金となる事もあります。脳の神経細胞は神経伝達物質の制御を受け、その機能を調節していますが、その一つであるセロトニンやドーパミンのバランスが崩れて発症すると考えられています。

苫前クリニック院長 小野 哲郎

ファイヤー通信

救助のためにできることがあります

AEDを知っていますか？

AEDとは、自動対外式除細動器といって、心肺停止状態に陥った際、適切な電気ショック（除細動）を与える救急装置で、速く行うほど救命効果があることから、一般市民が救急隊到着前に行うことができるようになりました。

今後、多くの方がAEDをはじめ心肺マッサージや人工呼吸などの救命手当を理解し、より多くの命が救われることが望まれます。

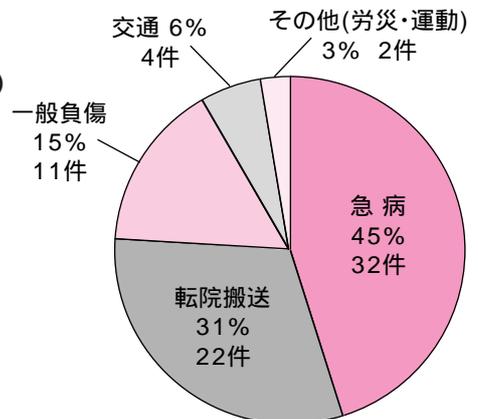
消防署ではAED講習会、心肺蘇生法講習会を随時受け付けております。ご希望の方は古丹別支署又は苫前支所までご連絡ください。

苫前支署 64-2321
古丹別支署 65-4119

出動件数内訳

(7月31日現在)

平成18年度出動件数、71件（対前年比2件減）搬送人員73人（対前年比1人増）です。救急事故種別出動件数の内訳は右記のとおりです。



火事・救急は119番！

北留萌消防組合消防署 苫前支署 64-2321
古丹別支署 65-4119

みんなで築く

すこやかライフ

豊かな老後

国民健康保険・老人保健ガイド

国保・老健Q&A

70歳未満の方の自己負担限度額

上位所得者 (基礎控除後の所得 600万円以上)	150,000円 + 医療費 - 500,000円 × 1% (83,400円)
一般	80,100円 + 医療費 - 267,000円 × 1% (44,400円)
低所得者 (住民税非課税者)	35,400円 (24,600円)

70歳以上の方(老人保健対象者含む)

		外来(個人ごと)	自己負担限度額
現役並所得者 (課税所得145万円以上)	44,400円	80,100円 + 医療費 - 267,000円 × 1% (44,400円)	
一般	12,000円	44,400円	
低所得者 住民税非課税	8,000円	24,600円	
		15,000円	

()の金額は多数該当(過去12ヶ月に3回以上
高額療養・医療費を受け4回目以降の場合)

Q 平成一八年十月から国民健康保険と老人保健の一部が変わると聞きましたがどのように変わるのですか。

A 七十歳以上の高齢者(老人保健対象者含む現役並所得者)の自己負担割合が二割から現役世代と同様の三割負担となります。現役並み所得者:課税所得百四十五万円以上の高齢者。

医療機関に支払う自己負担の一ヶ月の限度額が左表のとおりになります。

食費・居住費の負担が見直しされます。療養病床に入院する高齢者(長期入院患者)について、低所得者に配慮しつつ、食費(食材料費・調理コスト相当分)・居住費(光熱費相当分)の一部を自己負担することになります。

不明な点や詳細については、町民課しあわせ係までお問い合わせください。
(電話 六四 二二二五)

介護保険・福祉Q&A

苫前町生きがい対策支援事業 ~ 介護認定審査で自立と判定された方へのサービス ~

苫前町では、介護認定審査での要介護認定で「自立(非該当)」と判定された高齢者の方に、自立した生活と心身機能の維持向上などを目的に、生きがい対策支援事業を実施しております。

- (1) 生きがいデイサービス事業(利用申込 苫前町生きがいデイサービスセンター)
 - ・業務内容 生活指導、日常動作訓練、養護、健康チェック及び送迎、給食、入浴サービス
 - ・利用内容 週1回、6時間を標準とし、利用定員は概ね15人です。
 - ・サービス提供 苫前町生きがいデイサービスセンター
- (2) 介護予防・生活支援事業(利用申込 苫前町在宅介護支援センター)

下記の業務について週1回、1時間30分を標準とし、社会福祉法人 苫前町社会福祉協議会が実施しております。

 - ア 軽度生活援助業務
 - ・業務内容 高齢者の自立した生活の継続と要介護状態への進行防止を目的に、軽易な日常生活上の援助を行う業務
 - ・対象者 在宅の一人暮らしの高齢者等
 - イ 生活管理指導員派遣業務
 - ・業務内容 要介護状態への進行防止を目的に、居宅に生活管理指導員を派遣し、基本的な生活習慣の習得・対人関係の構築するための支援・指導等を行う業務
 - ・対象者 基本的な生活習慣を行うことが困難な高齢者

不明な点など 苫前町役場町民課しあわせ係 TEL 0164-64-2215(内線273)または
ございましたら 苫前町在宅介護支援センター TEL 0164-64-2215)まで

スマイル 住まいる情報 Information

2006年ツールド北海道国際大会 交通規制のお知らせ

【第2ステージ：土別市～深川市】

土別市（市役所前）：9：00スタート

*国道239号霧立峠通過します。

苫前町：10：45～11：20頃

【霧立峠 東川 岩見 古丹別 上平 力昼】

*上平地区から国道232号を通過し、小平町へ

達布峠 深川市総合運動公園フィニッシュ。

1. 競技時間中は、混雑が予想されますので、車両の通行はできるだけご遠慮下さい。
2. 交通規制の行われている道路の部分では、競技と同一方向への車両は通行できません。
3. 対面車両が通行できる場合であっても、競技自転車が接近しているときは、右折、横断、転回はできません。また、場合により一時停止（停止時間は最小3分から最大30分程度）をお願いすることがあります。
4. 都合により規制時間を変更することがありますので、現場の係員の指示に従ってください。
5. 競技自転車とすれ違うときは、減速するなど競技の安全にご協力下さい。

(財) ツール・ド・北海道協会
電話：011-222-5922

男の料理教室 テーマ：秋の味覚祭

メニュー：豚丼、三平汁、海鮮サラダ

日時：10月3日（火）
午後6時30分～午後9時

場所：羽幌町公民館
会費：500円 定員：20名
当日、エプロンを持参してください
定員になり次第、締め切らせて頂きます
申込締切：9月22日（金）
申込み：苫前役場町民課けんこう係
鍵山栄養士
電話 64-2215 内線227



平成18年度 事務所・企業統計調査

全国すべての事業所や企業が調査の対象です。調査員が調査票を持って皆様の事業所をお訪ねいたします。どうぞご協力ください。

9月下旬から調査員がお伺いします。調査員は「調査員証」を必ず携帯しています。

総務省統計局・苫前町

マイプランをしつかりと 国民年金



国民年金の独自給付について

第一号被保険者（農業や自営業の人など）には、次の独自給付があります。

一 付加年金（詳しくは広報八月号をご覧ください。）
付加年金は、付加保険料（月額四〇〇円）を納めたことのある人が、老齢基礎年金の受給権を得たときに、二〇〇円×付加保険料を納付した月数分が老齢基礎年金に加算されて支給されます。

二 寡婦年金
寡婦年金は、第一号被保険者としての保険料を納付した期間

と保険料の免除期間を合わせて二十五年以上ある夫が死亡した場合に、夫の死亡当時に、夫によって生計が維持され、かつ、夫との婚姻関係が十年以上継続している妻（内縁を含む）に、六十歳から六十五歳までの間支給されます。

ただし、夫が障害基礎年金の受給権者であったり、老齢基礎年金の支給を受けていたとき、また、妻が繰上げ支給の老齢基礎年金を受けているときは、寡婦年金は支給されません。
支給される年金額は、夫が死亡した日の属する月の前月までの第一号被保険者としての期間

について、老齢基礎年金の計算方法により計算した額の四分の三が支給されます。
三 死亡一時金

死亡一時金は、第一号被保険者としての保険料を納付した期間と保険料の半額免除を受けた期間の二分の一を合わせて三年以上ある人が死亡した場合で、次のいずれにも該当しないときに、その遺族に支給されます。
（一）死亡した人が、老齢基礎年金又は障害基礎年金のいずれかの支給を受けていたとき。
（二）その人の死亡により遺族が遺族基礎年金の支給を受けられないとき。

なお、死亡一時金を受けることができる遺族の範囲は、死亡した人の配偶者、子、父母、孫、祖父母、兄弟姉妹であつて、死亡したときに生計を同一にしていた人となります。

支給される金額は次のとおりです

保険料納付済期間と半額免除期間の二分の一とを合わせた期間	金額（円）
36月以上180月未満	120,000
180月以上240月未満	145,000
240月以上300月未満	170,000
300月以上360月未満	220,000
360月以上420月未満	270,000
420月以上	320,000

学生募集「一般入学選考」北海道立旭川高等技術専門学院

科目	定員	期間	応募受付期間	応募資格	選考日及び選考科目	必要経費
電子工学科	20(6)	2年	平成18年 11月1日 ～ 11月20日	学校教育法による高等学校を卒業した方。（平成19年3月卒業見込みの方を含む）若しくはこれと同等以上の学力を有すると認められるもの。	平成18年 12月4日(月) ・学力試験 (国語・数学) ・面接	検定料 2,200円
自動車整備科	20(6)					入学料 5,650円
印刷デザイン科	20(6)					授業料(年額) 115,200円
色彩デザイン科	20(6)					実費経費(1年次) (教科書・私物工具 作業服・研修費等)
建築技術科	20(6)					100,000円～
造形デザイン科	20(6)					186,000円

()は推薦入学の定員で内数

問い合わせ先：北海道立旭川高等技術専門学院 TEL 0166-65-6667最寄の公共職業安定所（ハローワーク）

「ごぞんじですか?」

検察審査会

交通事故、詐欺、おどしなどの犯罪の被害にあったが、検察官がその事件を起訴してくれない。

そのよつな不満をお持ちの方のために検察審査会があります。お気軽にご相談下さい。費用は無料で、秘密は固く守られます。

なお、詳しいことは、留萌検察審査会事務局(留萌市沖見町二丁目旭川地方裁判所留萌支部内・電話(0164)410465)

遺言や大切な契約は

公証役場で

十月一から十月七日は公証週間です

公正証書は、国から任命された法律の専門家の公証人が作成する公文書です。遺言、離婚給付、金銭貸借、土地建物貸借など大切な契約を公正証書にしておくことで権利の争いを防ぎ、あなたの財産を守ります。

ご相談は、公証週間に関係なく土曜、日曜、祝日を除き無料で、また、電話でも行っていただけます。旭川市四条通九丁目朝日生命旭川ビル二階旭川公証人合同役場・電話(0166)2330098) 名寄市西一条南九丁目三五番地・名寄公証役場・電話

(01654-31111)

貸金業苦情相談専用フリーダイヤルのお知らせ

—お悩みの方は気軽にご相談ください。—
北海道では、フリーダイヤルを放置し貸金業者を利用している方からの苦情相談を受け付けています。通話料は無料です。

電話番号	フリーダイヤル0120-1-78372
受付日	毎週月曜日と金曜日(祝・祭日、12/29~1/3を除く)
受付時間	10:00~12:00、13:00~16:00
受付内容	貸金業に関する苦情の申し立てまたは相談

また、通話料は有料ですが、フリーダイヤルのサービス曜日・時間以外は、道庁経済部商工金融課にお電話いただいても相談員が相談を受け付けていますのでご利用ください。

道庁 経済部商工局商工金融課近代化資金グループ
電話(011)231-4111 内線26~368

地上デジタルテレビ放送への完全移行のお知らせ

地上デジタル放送は、二〇〇三年十二月一日から関東、中京及び近畿の一部において開始され、二〇〇六年末までには、全ての都道府県庁所在地にて開始されることとなっています。現行の地上アナログテレビ放送は、地上デジタル放送への移行に伴い、二〇一一年七月二十四日までに終了します。地上デジタルテレビ放送の視聴方法など受信に関する相談、お問い合わせは、下記へお願いします。問い合わせ先 受信相談は総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター 電話0570-0101

〇一視聴エリア(社)地上デジタル放送推進協会ホームページ <http://www.d-pa.org>

十月は、労働保険促進月間です!

労働保険は、労働者の生活の安定、福祉の増進等を図ることを目的に政府が直接管理運営している強制的な保険です。

労働保険は、農林水産業の一部を除き、労働者を一人でも雇用する事業について加入が義務づけられておりますが、小規模零細事業を中心に、なお相当数の未手続事業が残されています。これらの未手続事業の解消は、労働保険制度の健全な運営、費用の公平負担、労働者の福祉の向上等の観点から極めて重要であり、これまでも重点施策の一つとして取り組んでまいりましたが、より一層の取組が必要とされる状況にあります。

労働者が安心して働ける職場となるよう、まだ労働保険に加入していない事業主の方は、速やかに最寄りの労働基準監督署または公共職業安定所で加入手続きをしてください。

気象台「秋晴れ」と秋晴れ

これから秋に向い、夏の高気圧が南へ後退し、代わって北の高気圧が次第に勢力を上げて行きます。この境目が秋雨前線です。主に本州方面に現れ前線付近ではくすついた天気が続きます。

北海道は北の高気圧の勢力の中に入っていて、はつきりとした秋雨前線はなく秋晴れとなる



事が多いのですが、この時期に台風が北上し北海道に接近すると、本州方面にかかっている秋雨前線も北上し大雨となり、土砂災害(山崖崩れ・道路の損壊・堤防の決壊・陸上交通の運休)等が起こることがありますので、十分な注意が必要です。

また、秋の空は春先に比べて澄んでいるのは何故でしょうか。春の空は何となくほこりっぽく思いませんか。春は日差しが強くなつていくときで、地面が暖められて対流が起こりやすく、冬のと草も少ないため、ちりが舞い上がりやすいからです。一方、秋は日が短くなり、地面が冷えていくので、大気状態は安定し風の乱れも少なく、ちりも立ちにくいため、秋の空は澄んだ「秋晴れ」となります。

旭川地方気象台 ホームページアドレス <http://www.sapporojima.go.jp/> asahikawa.html 問い合わせ先 旭川地方気象台防災業務課 電話:0166-3117101

「ご厚志に感謝します」

- 苦前町への寄付
- 札幌市 星野 一任 様
 - 三重県 市野 善隆 様
 - 社会福祉協議会への寄付
 - 札幌市 星野 一任 様
 - 九重 森本 ミチ子 様
 - 各団体クラブ等への寄付
 - (古丹別町内会へ)
 - 古丹別 石川 博美 様
 - (香川老人クラブへ)
 - 香川 伊藤 良子 様

戸籍の小箱

慎んでお悔み 申し上げます

氏名	年齢	死亡日	住所
佐々木ウメ (84歳)	7月18日	古丹別	
加藤 富雄 (78歳)	8月5日	古丹別	
佐藤千代子 (74歳)	8月13日	苦前	
星野 ミヨ (88歳)	8月15日	苦前	

「ご成長をお祈り申し上げます」

氏名 父・母 出生日 住所

佐藤 百香(長女) 広勝・享 7月29日 旭

9月 町税の納期

国民健康保険税/介護保険料の納入月です

苦前町の交通事故情報
平成18年7月末現在

発生件数	8件	交通事故死ゼロ日数	は
死者数	0人	7月31日現在で	
負傷者数	9人	820日	

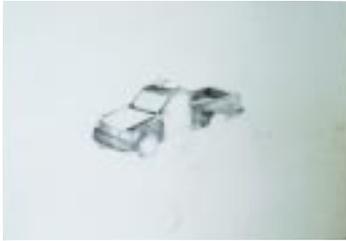
苫前中学校の生徒の作品

『車』

もともと絵を描くことが好きなので、今回は鉛筆でデッサンしました。



3年 池上 竹途くん



『ポスター』

色をぬるところが少し難しかったけど良いポスターができました。



2年 久野 茜さん



『雲』

全体的にうまくできた。



1年 五十嵐大空くん



『刺しゅう』

刺しゅうの生地がめが細かくて縫うのが大変でした。



3年 佐々木恵里さん



『ポスター』



2年 大矢根 睦さん

苫前から犯罪がおきなければいいという気持ちで書きました。

『球』



1年 瀬川 和真くん

野球を中心に書きました。ていねいに書けたので良かったです。

このコーナーは、町内の園児や児童生徒の作品を紹介するコーナーです。10月号の予定は古丹別保育所の園児のみなさんです。

風力発電の売電状況

(町営3基 風来望)

18年 売電実績

12,447,367円

平成18年7月分の実績

・供給電力量 551,360kWh

644,439円

オータムジャンボ宝くじの賞金は1等前後賞合せて2億円!

1等 1億5,000円×26本

前後賞各2,500万円

2等 1,000万円×26本

3等 100万円×260本!

発売期間: 9月26日~10月11日

昨年のオータムジャンボ宝くじの時効

(平成18年10月18日)が迫っております

のでますお忘れなく。

『音』



1年 川村 瑤さん

細い線が太くならず、文字のバランスがきちんとしてきた。

ちびっこギャラリー

ちびっこギャラリー

ちびっこギャラリー

編集雑誌記帳

この夏は例年になく暑い夏になりました。それ以上に熱い感動を与えてくれたのが、駒吉野球部の甲子園の戦いであった。二〇〇四年の全国制覇は胸がふるえた。天と地がどこにあるのかわからないほどうれしかった。そして、二〇〇五年も全国制覇。この連覇さえも五七年ぶりの歴史的な偉業であったのに、この夏は、七三年ぶりの三連覇に挑戦し、引き分け再試合まで行った。深紅の優勝旗が津軽海峡を渡るとは夢のまた夢であった。妥協のない練習が土壇場で逆転、逆転の駒吉野球部を常勝軍団として考えると考える。甲子園をねらうチームの部員は、ほとんどが五十名を超す大所帯である。駒吉は、野球部だけで百名を超している。当町の小・中・高は、試合をするための最低人数を確保するのも難しい状況にきている。これは当町だけではなく、管内町村にも言えることだ。子どもたちが夢と希望を失うことのないように何か打開策はないものか。団体スポーツを、まちから消さないようにするために、広域的なチーム編成も必要かもしれない。